

令和 2 年 7 月 2 2 日

二学部保護者 様

和歌山県立みはま支援学校
校長 植野 博之

学校における新型コロナウイルス感染症への対応について

平素は、本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

6 月 1 日（月）の始業式から一斉登校が始まり、新型コロナウイルス感染症の対策を保護者の皆様のご協力も得ながら、教育活動が続けられています。

この間、学校としても日々感染症対策を実施しておりますが、全国的な広がりの中で、県内の学校においても、感染者が発生しています。感染者が発生した場合、保健所の疫学調査においては、発症前 2 週間の健康状態及び行動の聞き取りが実施されます。学校に対しても、関係者の健康観察の集約結果の提出が求められます。

つきましては、県内の学校で感染者が発生した事例を受け、改めて学校での感染拡大防止のため、下記のとおり、引き続きのご理解、ご協力と対応の徹底をお願いします。

記

○健康観察における発熱等風邪の症状の把握とその後の対応について

- ・ 毎朝、登校前に自宅で体温を測り、健康観察表（土、日、休日も含みます）に正確に記録してください。また、前日の夜に発熱が認められた場合も報告をしてください。
- ・ 発熱、咳、咽頭痛、鼻閉・鼻汁、息苦しさ、だるさといった症状がある場合は、登校を控えてください。
- ・ 登校後、発熱が認められた場合は、連絡しますので、速やかなお迎えをお願いします。

○ご家族が濃厚接触者と判断された場合や P C R 検査を受けた場合は、必ず学校に報告してください。休日等においても速やかに担任に報告をお願いします。

最後に、人権を守ってください。この間の県内の学校からの報告はありませんが、過去に、SNS 等でも風評被害や差別的な発言が出ています。誰も感染を望んでいません。感染者や濃厚接触者等に対する差別や偏見はやめましょう。